

- ▶ 本県では、県内の非住宅分野における木造化・木質化の推進に向け、非住宅分野での木造建築物の設計スキルを持った建築士不足が課題となっており、そのような設計スキルを持った核となる建築士を育成する必要がある。
- ▶ このため、令和元年度は、木造設計に関する構造や防耐火等の識者による、木造建築物の設計に関する基礎的な知識を習得する「みやざき木造塾2019」を開催し、建築士の育成に取り組んだ。

□ 事業内容

1 みやざきスギを魅せる「空間・人」づくり事業（建築士育成事業）

- 木造建築の設計に必要な構造、防耐火、遮音等、その他分野の識者を講師にした「みやざき木造塾」を開催し、建築士の育成を図る。

【事業費】 3,285千円（うち譲与税3,285千円）

【実績】

第1回 令和1年10月2日 テーマ:概論・工法・設計・計画

参加者:44名

第2回 令和1年11月12日 テーマ:防耐火・設計・計画

参加者:42名

第3回 令和1年12月13日 テーマ:構造

参加者:35名

第4回 令和2年1月21日 テーマ:木材利用・耐久性・計画

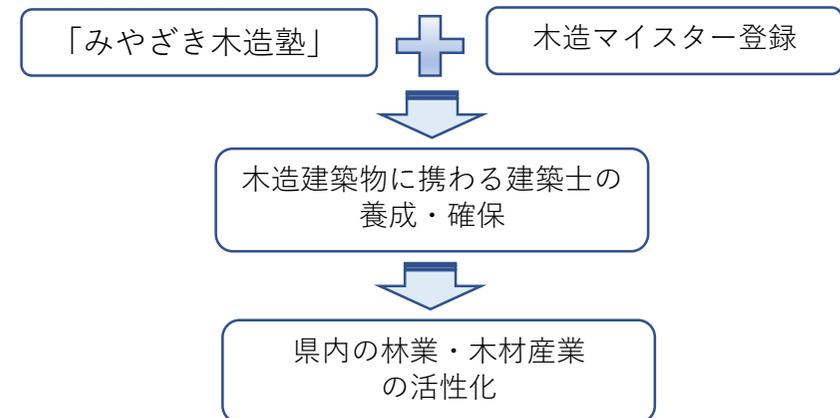
参加者:32名

※木造マイスター登録者:15名



(みやざき木造塾2019の様子)

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- 「みやざき木造塾」の修了者で一定の要件を満たすものを「木造マイスター」として登録することで、木造建築物に携わる建築士等の養成及び確保を図る。

□ 基礎データ

①令和元年度譲与額	115,343千円
②私有林人工林面積（※1）	176,867ha
③人口（※2）	1,104,069人
④林業就業者数（※3）	3,151人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2，3：「H27年国勢調査」より